

磐田市立総合病院

とろみ付き飲料 自販機を設置 嚥下障害患者の負担軽減

磐田市立総合病院
(同市大久保)はこの
ほど、嚥下(えんげ)
障害の患者が手軽に飲
み物を楽しめるよう、
とろみ付き飲料の自動



とろみ付き飲料を手軽に飲める自販機
＝磐田市大久保の市立総合病院

販売機を正面玄関付近
に設置した。
同病院によると、嚥
下障害の患者は、とろ
みがない水分の摂取が

難しく、各個人に適切
な飲料を作るにも時間
と労力がかかる。これ
まで外来患者は自作の
とろみ飲料を持参する

摂食・嚥下障害看護
の和田裕之認定看護師
は「普段は飲み物を選
ぶ機会が制限されてい
る患者さんにとって、
来院する楽しみの一つ

しかなかったという。
自販機には、日本摂
食嚥下リハビリテーシ
ョン学会が推奨するど
ろみ具合を3段階設
け、調整ボタンを押す
ことで患者に合ったど
ろみ飲料を数十秒で提
供する。種類はココア
や抹茶ラテ、塩ライチ
などのほか、とろみなし
も選択できる。災害時
には無料提供も可能。